

6号機の使用前確認変更申請書を原子力規制委員会に提出しました

2025年11月に花角新潟県知事が示されたご判断に対して、12月の新潟県議会において様々なご議論をいただき、花角知事を信任する旨の決議がおこなわれました。

また、花角知事から当社に対して、発電所の運営について安全最優先の取り組みを行動と実績で示すよう要請をいただいております。

これらを踏まえ、当社は、12月24日に6号機の使用前確認変更申請書を原子力規制委員会に提出いたしました。

原子力規制委員会から承認が得られたのち、原子炉を起動し、実際の蒸気を使用した状態で設備の健全性確認を進めてまいります。

原子炉を起動するのは約14年ぶりとなります。これまで以上に緊張感を持って、一つひとつの工程で慎重に確認をおこない、その中で何かあれば関係者で協議の上、適切に対処してまいります。





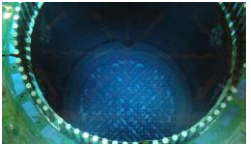


なお、各工程の進捗状況については、臨時号で地域の皆さまへお伝えしてまいります。

【6号機 原子炉施設の使用開始（営業運転開始）までの工程】

新規制基準
2013.7施行

福島第一原子力発電所の事故の教訓を踏まえ、
より高いレベルの安全性を継続的に追求するための基準

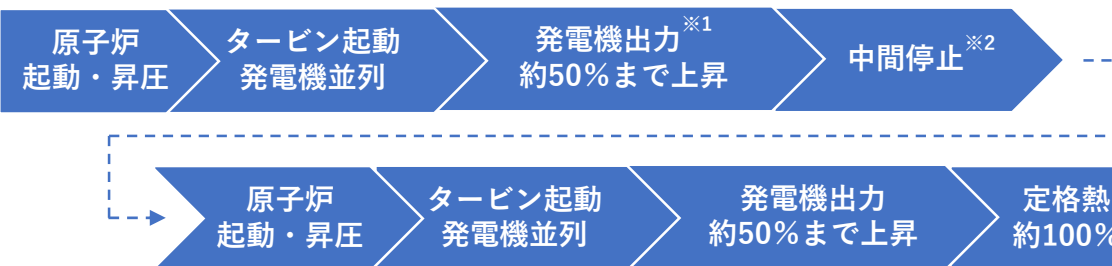
現在

【原子炉設置変更許可】 審査期間：2013.9.27～ 2017.12.27 原子炉の「基本設計」や「安全対策の方針」を変更するにあたり、それが「原子炉等規制法に定める基準」に適合し、安全上問題がないことを原子力規制委員会に審査いただきました。	燃料装荷前の健全性確認 (2025.5.26)  タービンや原子炉に関する主要な設備の健全性確認をおこないました。	燃料装荷 (2025.6.21)  使用済燃料プールから872体の燃料を炉心へ装荷をおこないました。	燃料装荷後の健全性確認 (2025.10.28)  原子炉起動にあたっての技術的な準備が整いました。	使用前確認変更申請 (2025.12.24) 原子力規制委員会に、制御棒の引き抜きと原子炉施設の使用開始の予定日を記載した書類を申請しました。承認を得ることができれば、原子炉起動（制御棒引き抜き）が可能となります。	原子炉起動（制御棒引き抜き） (2026.1.20予定) 制御棒を引き抜き、原子炉を起動します。起動後、実際の蒸気を使用した状態で健全性確認をおこないます。	営業運転開始 (2026.2.26予定) 最終的な検査として、総合負荷性能検査をおこないます。総合負荷性能検査は、定格熱出力で各系統の温度、圧力、流量などのデータを採取し、プラント全体が正常な機能を有することを確認する検査です。検査に合格すると営業運転開始となります。
【設計及び工事計画認可】 審査期間：2013.9.27～ 2024.9.2 原子炉設置変更許可で定められた基本方針に基づき、詳細設計が技術基準に適合していることを原子力規制委員会に審査いただきました。	 タービンの健全性確認	 燃料装荷	 技術的な準備が整うまで			
【保安規定変更認可】 審査期間：2024.8.29～ 2025.2.28 安全な運転を確保するために、運転方法、従業員の教育方針、緊急時対応などの保安に関する基本事項の内容が適切であることを原子力規制委員会に審査いただきました。	 原子炉の健全性確認				※原子炉起動から営業運転開始までの主な工程は裏面を参照ください。	

【6号機 原子炉起動から営業運転開始までの主な工程】

▼2026年1月20日予定

原子炉起動
(制御棒引き抜き)



▼2026年2月26日予定

総合
負荷性能
検査

営業運転

- ※1 発電機出力：発電機が作る電気の量
- ※2 中間停止：タービン系の主要なポンプなどが起動したのち、一度原子炉を停止して設備・機器の異常有無を確認する
- ※3 熱出力：原子炉が作り出す熱エネルギー

<参考> 原子力発電所の概略系統図

原子力発電のしくみ

